

第10回高校生ビジネスプラン・グランプリの受賞校及びプラン概要

1 受賞校の概要



学校名		担当教諭氏名	応募生徒氏名	学年
群馬県立太田高等学校		ふるはた はるき 古畑 春樹	いわつき たろう 岩月 太郎	2年
			いじま かんたろう 飯島 貫太郎	2年
学校長	丸橋 覚		おおさわ あらた 大澤 新	2年
所在地	群馬県太田市西本町 12-2		たかはし たすく 高橋 佑	2年

2 受賞

ベスト100 (※)

※全4,996件(参加校数455校)の応募プランの中から、書類審査により上位100に選出された優秀なプランを表彰

3 受賞プランの概要

グループ名	プランタイトル
どこドリ	どこでも×ドリンクバー「Doko Dori」
プラン内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・マイボトルに好きなドリンクを好きな量入れることができるディスペンサーの開発・設置 ・販売量の調整を可能とすることによる飲み残しの削減、販売用容器を不要とすることによるゴミの削減など、地球環境の改善を目指す。 ・20ml単位で購入量を選択でき、決定した購入金額を電子マネー等で決済 	
	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>ロゴマーク</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>製品イメージ</p>  </div> </div>

4 書類審査における評価点

- ・次の点(消費者のニーズや導入時のメリットなど)についてよく確認・検討されており、実現性を感じさせるプラン。
- ・事前にマイボトルの保有割合等を1,000名にアンケートし、ニーズを確認している。
- ・飲料のうちペットボトル部分にかかるコストや、容器リサイクルにかかる飲料メーカーの税金負担などを調査し、プラン実現による消費者や飲料メーカー側のメリットについてよく確認している。
- ・関連する法規の確認や実現に向けた課題についてもよく検討している。